

(5) 妻の就労意向

結果のポイント

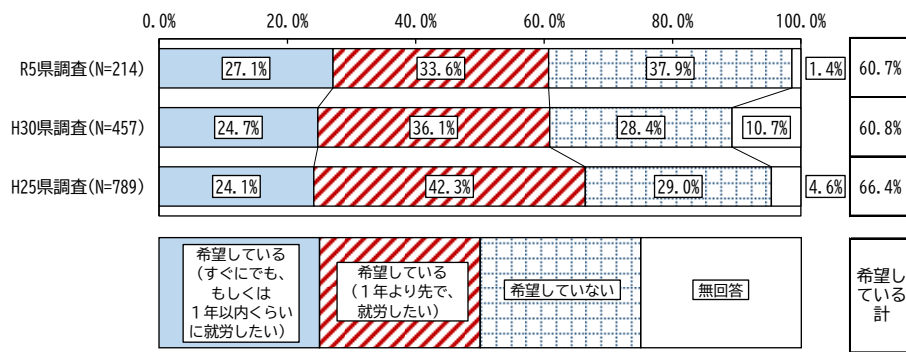
- 未就労の妻の約6割が今後の就労を希望しており、その内3割弱が1年以内の就労を希望している。
- 就労希望者の約9割がパート・アルバイトを希望しており、「居住市町村(自宅外)」「短時間勤務ができる仕事があること」「子どもの看護・授業参観・急病などの際に休暇を取りやすい職場であること」などが条件となっている。
- 就労を希望しない理由は「子育てに専念したい」「子育ての負担が大きい」など。

① 未就労の妻の就労意向

未就労の妻の今後の就労意向をみると、「希望している（1年より先で、就労したい）」と「希望している（すぐにでも、もしくは1年以内くらいに就労したい）」の合計（＝希望している計）は60.7%、「希望していない」が37.9%である。

前回調査に比べて、「希望していない」が9.5ポイント上昇しており、希望している計は前々回調査から低下傾向となっている。

図表 未就労の妻の就労意向

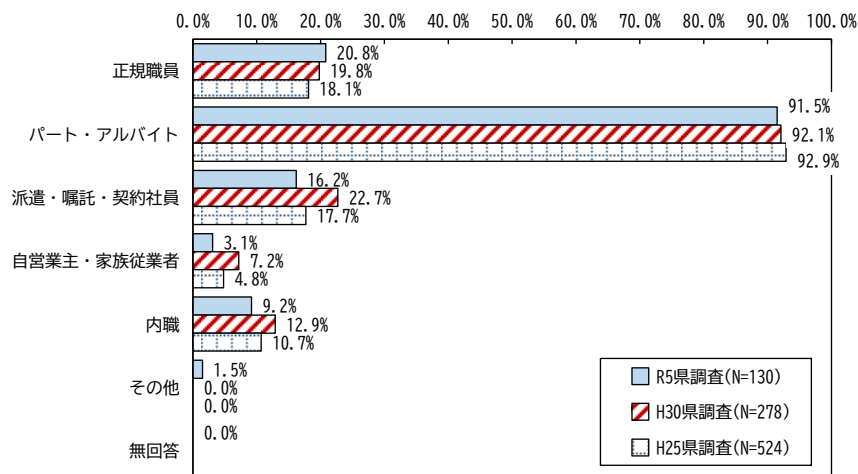


② 希望就労形態

就労希望のある未就労の妻の希望就労形態をみると、「パート・アルバイト」が91.5%で最も多く、次いで、「正規職員」が20.8%、「派遣・嘱託・契約社員」が16.2%となっている。

前回調査と比較すると、「派遣・嘱託・契約社員」が6.5ポイント低下している。

図表 希望就労形態



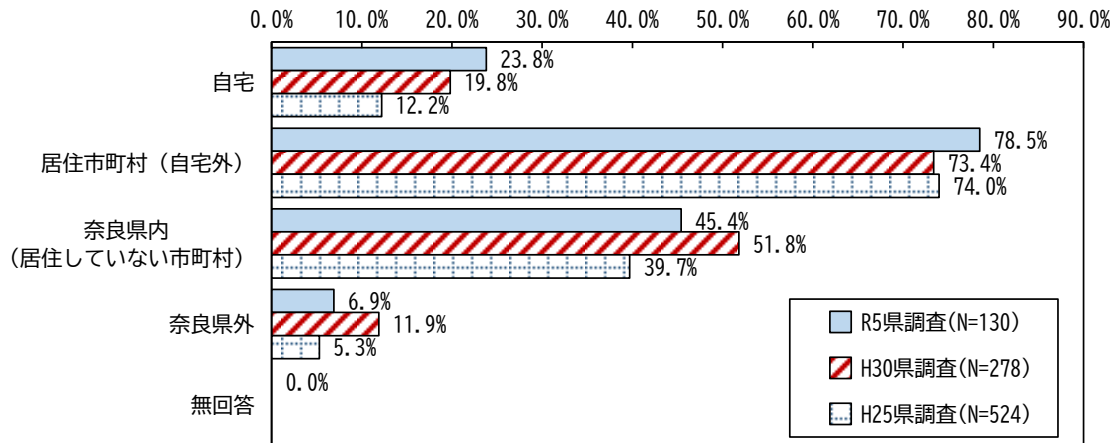
※H30 県調査、H25 県調査は無回答の掲載なし

③ 希望勤務地

就労希望のある未就労の妻の希望勤務地をみると、「居住市町村（自宅外）」が78.5%で最も多く、次いで、「奈良県内（居住していない市町村）」が45.4%、「自宅」が23.8%となっている。

前回調査と比べると、「居住市町村（自宅外）」が5.1ポイント、「自宅」が4.0ポイント上昇し、「奈良県外」が5.0ポイント低下している。

図表 希望勤務地



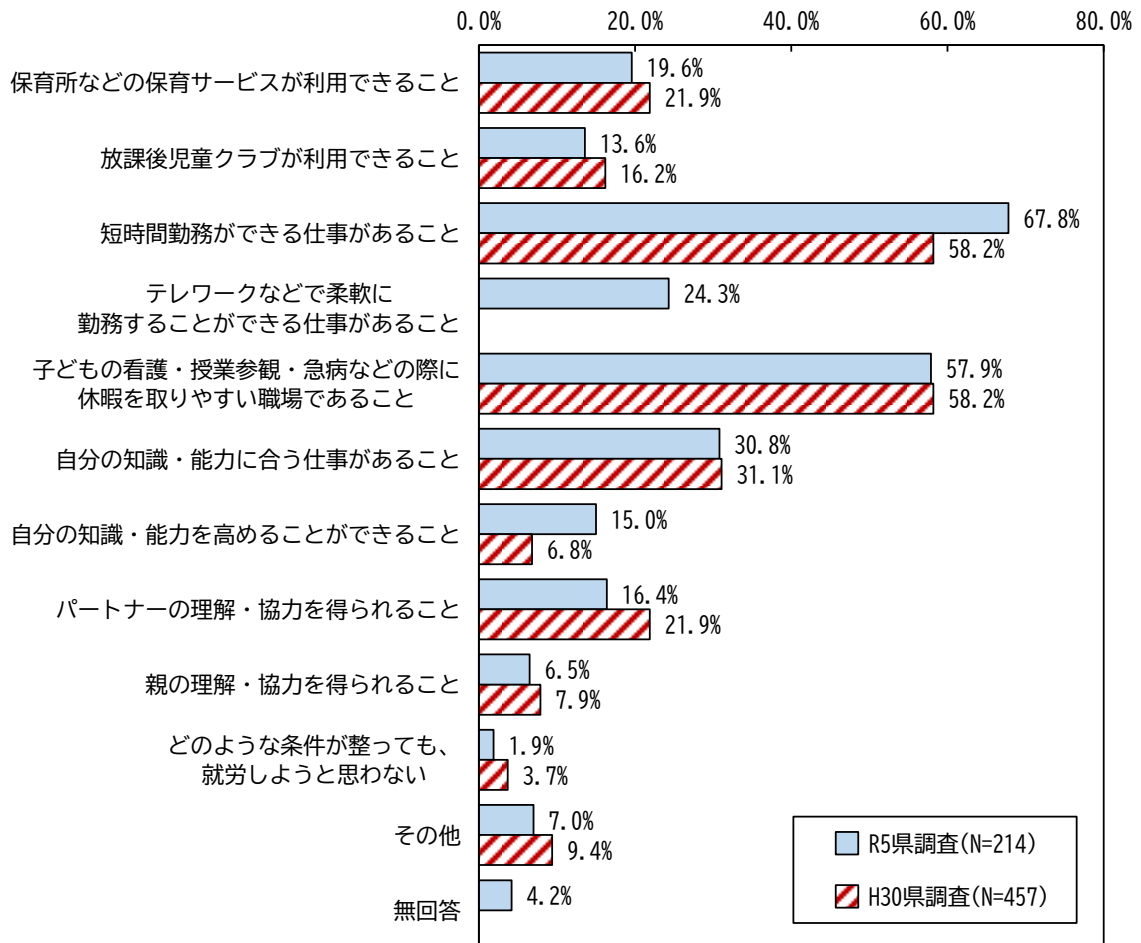
※H30 県調査、H25 県調査は無回答の掲載なし

④ 就労条件

未就労の妻の就労条件をみると、「短時間勤務ができる仕事があること」が67.8%で最も多く、次いで、「子どもの看護・授業参観・急病などの際に休暇を取りやすい職場であること」が57.9%、「自分の知識・能力に合う仕事があること」が30.8%となっている。

前回調査と比べると、「短時間勤務ができる仕事があること」が9.6ポイント、「自分の知識・能力を高めることができること」が8.2ポイント上昇し、「パートナーの理解・協力を得られること」が5.5ポイント低下している。

図表 就労条件（妻）



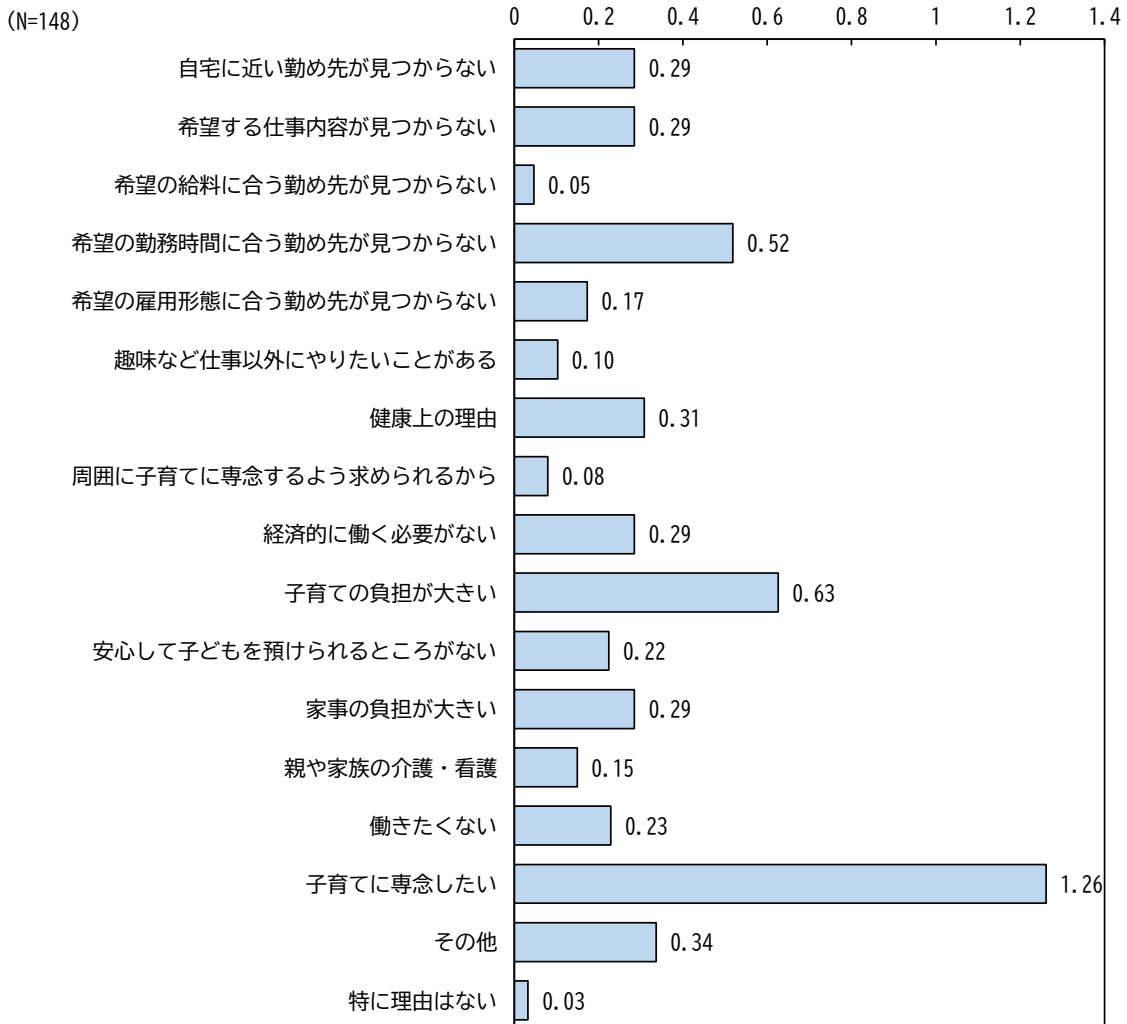
※ 「テレワークなどで柔軟に勤務することができる仕事があること」は今回調査からの新規項目

※ H30 県調査は無回答の掲載なし

⑤ 妻が就労していない理由 または 今後就労を希望しない理由

未就労の妻の就労していない・就労を希望しない理由をみると、「子育てに専念したい」が1.26点で最も多く、次いで、「子育ての負担が大きい」が0.63点、「希望の勤務時間に合う勤め先が見つからない」が0.52点となっている。

図表 妻が就労を希望しない理由 または 今後就労を希望しない理由



※最大の理由 = 3点、第二の理由 = 2点、第三の理由 = 1点として点数換算